

# 令和2年度 港区立高輪台小学校 学校経営計画概要

校長 細川カ

## 【目指す児童像】

- 1 自ら進んで課題を解決しようとする児童
- 2 豊かなコミュニケーションをもとに仲間を大切にしようとする児童
- 3 健康に関心を持ち進んで体を動かそうとする児童

## 【本校の教育目標】

- 心もからだも健康な子**
- 1 **すすんで学び がんばる子**
  - 2 **責任を果たし 助け合う子**
  - 3 **美しいものを大切に作る子**

## 【目指す教師像】

- 1 校長の重点目標を常に意識し、チームとして本校の教育の向上を目指して取り組む教師
- 2 教育者として信頼と誇りのもてる教師
- 3 教育者として自らの資質向上に努める教師

## 【課題1】『「徳」「知」「体」を育む学びの充実』

「徳育」、「知育」、「体育」の指導に重点を置き、保護者や地域と連携を図り、教育活動を一層充実させる必要がある。

## 【課題2】『幼小中、地域、関係機関との連携強化』

港区の教育における基本的方向性を受け、生涯を通じた学び、地域社会で支え合う学び、つながり・支え・循環する学びを一層充実させる必要がある。

## 【課題3】『教師集団の育成』

教育の質を高めるためには、教育環境や学習環境を整え、教員同士が啓発し合いながら、指導力を高めていく必要がある。



## 【具体的な内容】

- ・ 道徳教育、特別支援教育の推進
- ・ 考えることの楽しさを味わえる授業づくりの推進
- ・ 健康な体づくりの推進

## 【具体的な内容】

- ・ 地域の学校としての取り組みの推進
- ・ 高松アカデミーとしての取り組みの推進
- ・ 教育力を外に求めるとともに地域への貢献

## 【具体的な内容】

- ・ 組織運営の充実と自己の職務目標の達成
- ・ 教職員の服務規律の確保
- ・ 3つの資質・能力を育成するための授業力の向上



## 【具体的な取組】

- 挨拶運動等を通して、挨拶の大切さに気づかせる。
- 校内委員会を定期的かつ必要に応じて適宜実施し、児童理解に努め、いじめや要配慮児童への対応に組織的に取り組む。
- 道徳教育を重視し、学級の風土をさらに支持的な風土に創りかえ、お互いを認め合う教室をつくる。
- 新学習指導要領を踏まえた主体的、対話的で深い学びの視点に立った授業改善に努める。
- 新体力テストの結果を受けて、本校の児童に必要な運動を体育朝会や体育の授業等で計画的に行う。
- 「早寝、早起き、朝ご飯」を呼びかけ、規則正しい生活習慣の定着を図る。

## 【具体的な取組】

- 地域の幼・小・中・高との連携を図る。
- 外部人材を活用し、地域を愛する児童を育てる。
- 高松アカデミーの取り組みを通して、「豊かに学び、豊かに生きる子ども」を育てる。
- 見直した総合的な学習の時間を通して、学年ごとに設定したテーマに向けた取り組みを充実させ、課題解決力を育てる。
- 学校教育の透明性を図り、理解を得られるように、ホームページの更新や学校便り、学年便りを通して、情報発信に努める。
- オリンピアン、パラリンピアンを講師に迎える等外部人材を活用したオリパラ教育の充実を図る。

## 【具体的な取組】

- 見直した校務分掌組織に基づき、効果的・効率的な学校運営に努める。
- コミュニケーションを基盤としたチームワークで学年内及び学年間の連携を強化し、共通理解や共通指導の徹底を図る。
- 職員会、企画会、主幹会、研修会を通して、教員一人一人に日常的に服務の厳守を図っていく。
- ちょっと見参観等、教員同士が授業を見合う機会を日常化しお互いの指導に関心を持たせていく。
- 区教研、校内研究、高松アカデミーが教員の授業力向上の機会となるよう、主体的な参加方法を工夫する。